

御 挨拶

京都府高等学校体育連盟
両丹支部長 長島 雅彦
(京都府立峰山高等学校長)

平成から令和と改元された記念すべき年度に、京都府高等学校体育連盟両丹支部長および京都府高等学校体育連盟副会長の大役を拝命いたしました。今、早1年が過ぎ年度の終わりを迎えています。その職責の重さを日々痛感し、そして大きな不安を感じる日々でございました。この間、格別の御指導と御支援をいただきました会長の角井弘之様をはじめとして、本部事務局、関係のすべての皆様方に、心より感謝を申し上げます。

さて、皆様方が御承知のとおり両丹支部の全体的な大きな事業には、5月の全日制、9月の定時制通信制の両丹高等学校総合体育大会をはじめとして、秋の両丹高等学校駅伝競走大会、そして一般生徒対象事業等がございます。これらの全体的な事業とともに、各専門部の例年の大会や諸行事に、両丹支部役員、各専門部の顧問、または各校保健体育科の皆様のお力添えをいただきました。今、何とか年度末まで辿り着くことができましたことに、心より御礼を申し上げます。

しかしながら、両丹地域の生徒数の減少が続くという厳しい現実や丹後地域の高校再編統合による学校数の減少という現実、これらの大きな流れへの対処も両丹支部の喫緊の課題と認識をしております。いずれにいたしましても、支部規約にある「本支部は、両丹地区における高等学校生徒の体育スポーツおよびレクリエーションを振興して体力の向上をはかり、スポーツ精神を育成することを目的とする。」という支部の目的、そして70年を超える歴史を築かれてきた先人の思いを踏まえて、対処することが肝要であると考えております。

また、本年度の両丹地域の高校生の全国を舞台とした活躍ですが、全日制では、令和元年度全国高等学校総合体育大会において、レスリング競技男子80kg級で網野高校の高橋夢大選手、同じく女子47kg級で網野高校の伊藤海選手、ヨット競技女子420級で宮津高校の小林奏選手・白敷奈津見選手が優勝という栄冠を手に入れました。第74回国民体育大会では、ボート競技少年男子舵手つきクォドルプルで海洋高校、レスリング競技少年男子フリースタイル51kg級で網野高校の芹沢雄生選手が見事、優勝に輝いています。さらに全国選手権大会では、レスリング競技で網野高校の高橋夢大選手・三浦哲史選手、ウエイトリフティング競技で加悦谷高校の武藤理恵瑠選手、女子野球競技で福知山成美高校の左川楓選手・山中陽奈乃選手、スノーボード競技で福知山成美高校の清水大智選手が全国制覇を成し遂げています。定時制通信制では、令和元年度全国高等学校定時制通信制総合体育大会において、陸上競技円盤投で宮津高校伊根分校の前野孝太選手が8位入賞を果たし、陸上競技男女団体での京都府の7位入賞にも貢献しました。全日制・定時制通信制ともに、これらの選手をはじめとして本年度も両丹地域の多くの選手が、素晴らしい活躍を見せてくれました。顧問の先生を中心とした各高校、各専門部の日常的な取組の成果であると、深く感謝申し上げます。

そして気がつけば、東京オリンピック・パラリンピックの開催が、目前となりました。両丹地域では京丹後市久美浜町でスペインとポルトガルのカヌー選手団、舞鶴市でウズベキスタンのレスリング・柔道選手団の直前合宿が行われます。また、聖火リレーに関係される学校も、おありかと思えます。さらには、来年度の全国高等学校総合体育大会・北関東大会は、オリンピックの開催に伴い、分散開催となり、御承知のとおり、ソフトテニス競技は福知山市で開催されます。これにつきましても、ソフトテニス専門部を中心として中丹地域の各校の御協力が、欠かせないものになるかと思えます。何卒、よろしく願いいたします。

結びに、今後も両丹支部の取組が、本年度同様に皆様の御理解と御支援をいただき、支部規約の目的に掲げられたものになりますよう、心よりお願い申し上げます。そして、現下の最大の問題である新型コロナウイルスの感染拡大により、部活動の自粛継続や全国高等学校選抜大会等の各種大会の中止がなされています(令和2年3月中旬時点)。これ以上、今後の教育活動への影響を与えないことを、一日でも早い終息を、切に願ひまして御挨拶とさせていただきます。